



## 編集雑記

## 既刊案内 (特集・主要記事)

### [ 3月号 ]

◎[シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No52] 東京都立大学都市環境学部 都市環境科学研究科准教授 酒井宏治氏を訪ねて塩化クリプトンガスを用いた紫外線ランプの開発や東京都の水源地効果を研究…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎令和3年度予算案における環境保全経費の概要について…環境省 ◎「サーキュラー・エコノミーに係るサステナブル・ファイナンス促進のための開示・対話ガイダンス」の公表について…環境省 ◎水道事業における耐震化の状況(令和元年度)…厚生労働省 ◎フロン排出抑制法の令和元年度の施行状況の調査結果を公表…環境省 ◎インフラ分野のデジタル・トランスフォーメーション施策の公表…国土交通省 ◎「企業等の東京一極集中に関する懇談会」のとりまとめを公表…国土交通省 ◎「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を閣議決定…国土交通省 ◎「空き家の課題解決・利活用に向けた取組事例紹介サイト」を公開…国土交通省 ◎バリアフリー法に基づく基本方針における次期目標の最終とりまとめ…国土交通省 ◎公共交通機関におけるバリアフリー化が着実に進捗!…国土交通省 ◎「明日への道標」全身で感じとる世界へレン・ケラー 奇跡の真実…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「東京ブラジルポ」淀橋浄水跡跡の新宿副都心…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎自動水栓ハンドブック作成 感染症対策で広く普及…(株)ミナミサワ ◎[特別連載]平成を偲ぶパロディ狂歌集(23) 一平成一人百首…弁護士 野平大魚 ◎「フォトレポート」新・撮った写真が5万枚!?...いでこうじ◎建築着工統計[2020年12月]…国土交通省 ◎新製品紹介◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

### [ 4月号 ]

◎[シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No53] 国立保健医療科学院 生活環境研究部 水管理研究領域主任研究官 浅田安廣氏を訪ねて「気候変動適応へ向けた対策」に取り組む…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎新たな「住生活基本計画」を閣議決定…国土交通省 ◎建築物リフォーム・リニューアル調査報告(概要)…国土交通省 ◎電気温水機器の新たな省エネ基準に関する報告書…経済産業省 ◎令和元年度における浄化槽の設置状況等について…環境省 ◎令和2年度 管工事・電気通信工事・造園施工管理技術検定合格者発表…国土交通省 ◎グリーン住宅ポイント制度の対象建材・設備の具体の型番を公開…国土交通省 ◎利用者の多様な特性に配慮したトイレ整備のあり方と適正利用の推進に関する今後の取組方針…国土交通省 ◎「復興まちづくりのための事前準備」の着手率、約55%…国土交通省 ◎密を避けて57,000人が過ごせる面積の屋上緑化!…国土交通省 ◎「土砂災害防止に関する絵画・作文」令和2年度受賞作品決定!…東京都建設局 ◎「明日への道標」愛と鍛錬で人は育つ ~出光佐三の人間尊重主義~(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「東京ブラジルポ」玉川上水の羽村取水堰…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「南東京ライフケア短期大学」構想 PART I…設置準備室 理事長 野平匡邦 ◎[特別連載]平成を偲ぶ パロディ狂歌集(24) 一平成一人百首…弁護士 野平大魚 ◎「フォトレポート」新・撮った写真が5万枚!?...いでこうじ◎建築着工統計[2021年1月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス◎エッセイ 西村修一、新田純子 ◎自動水栓ハンドブックが好評 感染症対策で広く普及…(株)ミナミサワ

人生100年時代を象徴する女性が107歳の天寿をまっとうした。比類なき水墨のアーティストとして篠田桃紅は100歳を過ぎても脈々と創作活動をつづけていた。和紙に墨、金箔、銀箔、金泥、銀泥、朱泥などの日本画の画材で墨象と呼ばれる抽象画を描き、海外でも高く評価されていた。

日本統治下の中国・大連で生まれた桃紅は5歳頃から書家の父に伝統的な書道、漢詩、和歌などの手ほどきを受ける。東京府立第八高等女学校を卒業後、既成の慣習に囚われない書画の可能性を追求していく。銀座の鳩居堂で初の個展を開いたときは根なし草と酷評された。1956年、43歳で単身渡米し、ジャクソン・ポロックらの抽象表現主義が全盛のニューヨークで独自の画風に磨きをかけて脚光を浴びる。滞米中は着物姿で通した。

わたしはエッセイ集『百歳の力』を読んで桃紅の凛とした語り口に魅了された。子供のときから常識に縛られず「常識の世界に暮らさなかったから長生きできた」。生涯独身だったのは自由に生きたかったからで「『自』という字に『由る』が自由です。私は自由です。自らに由って生きていますから」と自由の意味を簡潔に説いている。

明確なかたちを持たない水と墨は自分の心を映しだす鏡と見做していた。いつも高村光太郎の「僕の前に道はない」という詩の一節を想い浮かべ「自分はゲテモノですが、まがいものではないつもり」と信じて筆をとる。「百万の言葉より一本の線が私の伝えたかったことです」と流れゆく河のように一本の線を描いた。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第378号

令和3年5月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884